

2022. 2. 16

(一社) 日本農業機械工業会

(農作業安全確認運動推進会議資料)

作業機を装着したトラクタの公道走行に関する日農工の取組み

<経緯>

- ・規制改革推進会議における答申（平成30年11月）
- ・国土交通省、農林水産省、警察庁への対応指示
 - ①作業機を装着して公道を走行するトラクタについて、道路運送車両法に適合するための保安基準緩和の明確化
 - ②その他の障壁となる規制の洗い出しと対策

<日農工における取組み>

- 1) 技術安全対策委員会公道走行分科会の立ち上げ（平成30年12月）
 - ・トラクタメーカー、作業機メーカー、農機研、全農、全農機商連の幅広い参画
 - ・ワーキンググループの設置
- 2) 公道走行分科会における検討
 - ・必要な灯火機類、安定性の確認、基準緩和車両への対応等
 - ・走行試験による作業機付きトラクタの安定性及び安全性の検証
 - ・計算式による安定性確認の妥当性検討
 - ・大型特殊自動車の車検証への記載事項に係る対応
 - ・特殊車両通行許可申請への対応
- 3) 農機販売店向けガイドブックの作成
 - ・直装タイプ、けん引タイプ、大型特殊の3種類の作成・改定
- 4) 作業機を装着したトラクタの安定性に関する情報提供
 - ・安定性が確認されたトラクタと作業機の組合せを日農工HPに掲載
- 5) 公道走行に対応したモデル等の販売
 - ・公道走行のための灯火器キット等の提供
 - ・灯火器類等を予め装着したモデルの販売